

フードバレーとたち人材育成事業

循環型経営コース

受講生募集開始

受講料無料



フードバレーとたち

食・農畜産業分野での新製品開発や販路拡大などについての実践的な講義や実習を行い、地域の経済発展に寄与しリーダーシップを発揮する人材を育成します。

循環型経営コースは、環境に配慮した循環型農畜産業経営に関する知識を習得することを目的として実施します。

開催日

平成25年 12月12日(木)・19日(木)

平成26年 1月25日(土)

詳細は裏面

定員

30名程度(先着順)

講師紹介

北海道銀行 法人営業部 アグリビジネス推進室 上席研究員 内山 誠一 氏

農業改良普及所(上川支庁・根室支庁)、農業試験場(根釧・中央・十勝・天北)、北海道農政部(農業改良課・技術普及課)に勤務し、退職後、北海道銀行法人営業部アグリビジネス推進室にて上席研究員と株式会社 道銀地域総合研究所 コンサルティング部 上席研究員を兼務。

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構

北海道農業研究センター 畑作研究領域 主任研究員 若林 勝史 氏

筑波大学大学院博士課程農学研究科農業経営学専攻 修士取得、博士(農学)。

農業・食品産業技術総合研究機構(北海道農業研究センター・北海道農業経営研究チーム・水田作研究領域・畑作研究領域)に勤務。

主な研究内容として「畑作新技術の経営的評価」、「新規参入経営支援のための経営管理技術の開発」、「業務用野菜・畑作物を核とした大規模畑輪作生産システムの確立」などがある。

帯広畜産大学

畜産衛生学研究部門	環境衛生学分野	教授	梅津 一孝	
地域環境学研究部門	農業経済学分野	教授	志賀 永一	・ 准教授 仙北谷 康
地域環境学研究部門	植物生産学分野	准教授	谷 昌幸	
地域環境学研究部門	地域環境工学分野	准教授	宮竹 史仁	
元教授	倉持 勝久	氏		

修了証書

希望者には、修了証書を発行いたします。

修了証書を希望される方は下記事務局までお問い合わせください。

応募書類の請求・提出・お問い合わせ先

国立大学法人帯広畜産大学 (〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地)
 地域連携推進センター内 フードバレーとたち人材育成事業事務局 (担当：伴、白井)
 TEL 0155-49-5773/FAX 0155-49-5775 E-mail: f-jinzai@obihiro.ac.jp
 ホームページアドレス <http://www.obihiro.ac.jp/~crcenter/f-jinzai/>

FAX番号 0155-49-5775

フードバレーとかち人材育成事業 循環型経営コース

申込期限 平成25年12月6日(金)

※ 下記の日程表の参加を希望する講義番号に○を付け、受講申込票にご記入の上送信して下さい。

講義番号	日程	時間	演題	講師	会場
(1)	12月12日(木)	19:00~20:00	環境保全型農業の原理	帯広畜産大学 元教授 倉持 勝久 氏	とかちプラザ 講習室403
(2)	12月12日(木)	20:00~21:00	バイオガスプラントの 現状と課題	帯広畜産大学 教授 梅津 一孝	
(3)	12月19日(木)	19:00~20:00	十勝地方における 土づくりと堆肥の利活用	帯広畜産大学 准教授 谷 昌幸	
(4)	12月19日(木)	20:00~21:00	堆肥製造のポイント	帯広畜産大学 准教授 宮竹 史仁	
(5)	平成26年 1月25日(土)	13:30~14:00	ロシア極東農業にみる 循環型農業の重要性	北海道銀行 法人営業部 アグリビジネス推進室 上席研究員 内山 誠一 氏	帯広市図書館 多目的視聴覚室
		14:00~14:30	GAPと農業経営	独立行政法人農業・食品 産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター 畑作研究領域 主任研究員 若林 勝史 氏	
		14:30~15:00	農畜連携と農業経営に おける堆肥利用の現状	帯広畜産大学 准教授 仙北谷 康	
		15:15~16:00	全体討論	【司会進行】 帯広畜産大学 教授 志賀 永一	

※ 修了証書発行の要件として、講義番号(5)の受講、及び講義番号(1)~(4)のうち3つの講義の受講が必須となります。

受講申込票

ふりがな 参加者氏名	所属	役職	電話番号	修了証書 どちらかに○を付けて下さい。
				希望する 希望しない
				希望する 希望しない